

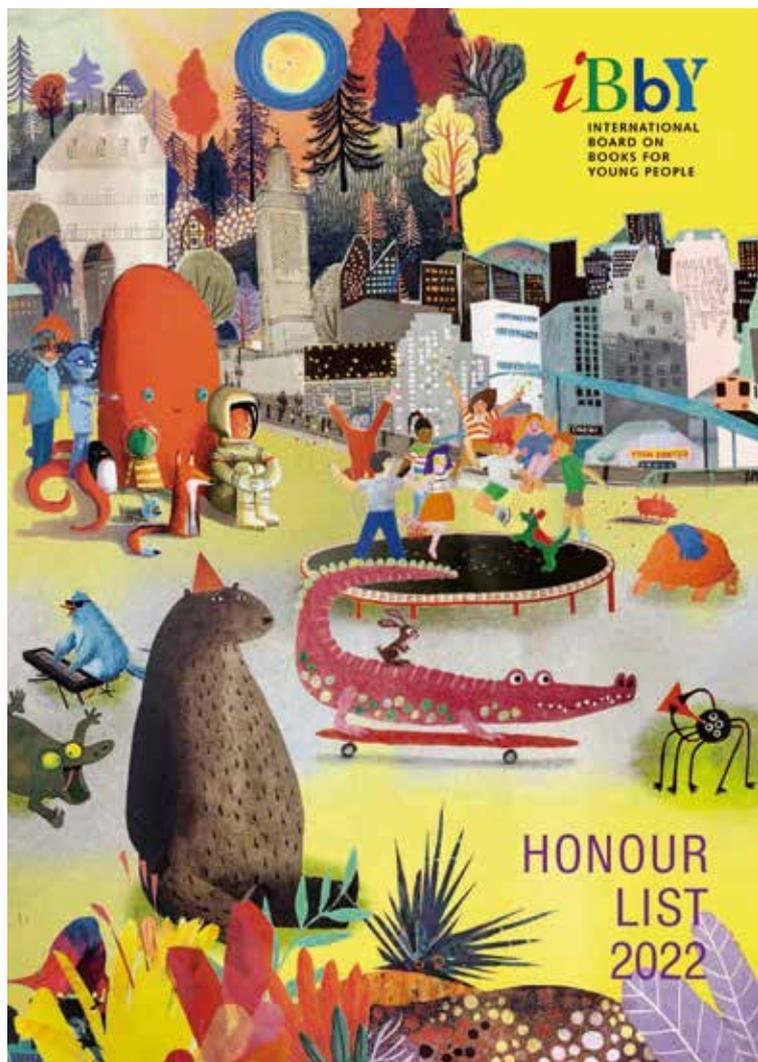
展示会

世界をつなぐ 子どもの本

入場
無料

2022年国際アンデルセン賞・IBBYオナーリスト図書展
Children's Books Link the World - Hans Christian Andersen Award 2022 & IBBY Honour List 2022

2025年3月18日(火) ~ 5月25日(日)



「IBBY Honour List 2022」(IBBY発行)

会場

国際子ども図書館
レンガ棟3階 本のミュージアム

開館
時間

9時30分 ~ 17時

休館日

毎週月曜日、毎月第3水曜日(資料整理休館日)、国民の祝日・休日
(5月5日こどもの日は開館)



International Library of Children's Literature

国立国会図書館 国際子ども図書館

世界をつなぐ 子どもの本

2022年国際アンデルセン賞・IBBYオナーリスト図書展
Children's Books Link the World - Hans Christian Andersen Award 2022 & IBBY Honour List 2022

IBBYとは？

IBBY=The International Board on Books for Young People (国際児童図書評議会)は、1953年、子どもの本を通して国際理解を広める目的で創設されました。現在は80以上の国と地域が加盟し、子どもと本を結ぶ活動に携わる人々の国際ネットワークになっています。

この展示会はIBBYの日本支部であるJBBY(日本国際児童図書評議会)の巡回展です。詳細はJBBYホームページでご確認ください。

JBBYホームページ <https://jbbby.org/>

2022年の国際アンデルセン賞受賞者のこれまでの諸作品、IBBYオナーリスト(推薦図書リスト)の掲載作品とその邦訳書、あわせて約200冊を直接手にとってご覧いただける展示会です。この機会に是非、世界各国の子どもの本をじっくりとお楽しみください。

国際アンデルセン賞

1956年に始まった国際的な児童文学賞で、IBBYから2年に一度、児童文学の分野で卓越した業績をあげた現存の作家と画家に贈られています。2022年はマリー=オード・ミュライユ氏(フランス)が作家賞を、スージー・リー氏(韓国)が画家賞を受賞しました。

IBBYオナーリスト

IBBYが隔年で作成する推薦図書リストです。作成にあたっては、IBBYの各国支部が、自国で新たに出版された児童書の中から外国に紹介したい作品を選ぶことになっています。「文学作品」「イラストレーション作品」「翻訳作品」の3部門からなり、2022年は53の国と地域から47言語163作品が選ばれました。



過去の展示会風景

日本からの選出作品

文学作品

花形みつる 作『徳治郎とボク』

イラストレーション作品

田島征三 作『つかまえた』

翻訳作品

長野徹 訳『ケンタウロスのポロス』



International Library of Children's Literature

国立国会図書館 国際子ども図書館

〒110-0007 東京都台東区上野公園12-49

TEL 03-3827-2053(代表)

<https://www.kodomo.go.jp/>

国立国会図書館
National Diet Library, Japan



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

